

# 2015年度の環境目標・活動実績と2016年度の環境目標

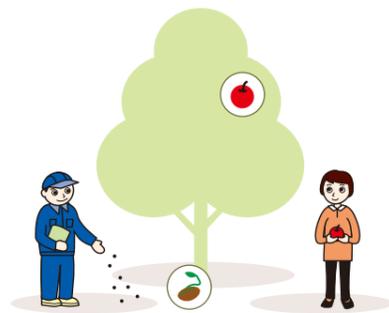
重点項目	活動項目	2015年度目標	2015年度活動実績	評価*	2016年度目標
H16種 1.ものづくりでの環境保全活動	1-1 地球温暖化防止対策の推進	省エネ法対応と管理体制の維持 エネルギー生産性向上 前年度比1%向上 生産系〔社内完成高あたり前年度比1%のエネルギー消費原単位低減〕 オフィス系〔総人員あたり前年度比1%のエネルギー消費原単位低減〕	省エネ法対応と管理体制の維持 エネルギー生産性向上 前年度比 4.4%向上 生産系 789,375GJ、4.6%向上 オフィス系 61,986GJ、1.2%向上	A	省エネ法対応と管理体制の維持 エネルギー生産性向上 前年度比1%向上 生産系〔社内完成高あたり前年度比1.1%のエネルギー消費原単位低減〕 オフィス系〔総人員あたりのエネルギー消費原単位維持〕
		物流における温暖化防止対策 物流効率向上によるCO <sub>2</sub> 削減 前年度比1%向上	物流における温暖化防止対策 物流効率向上によるCO <sub>2</sub> 削減 前年度比1.8%向上	A	物流における温暖化防止対策 物流効率向上によるCO <sub>2</sub> 削減 前年度比1%向上
	1-2 省資源・廃棄物削減による資源循環の推進 施工廃棄物対策 生産・配送廃棄物対策	廃棄物処理コストとリサイクル率の把握と改善	廃棄物処理コストとリサイクル率の把握と改善	A	リサイクル率の把握と向上にむけた取り組み
		収集運搬・中間処理事業者評価のリサイクル項目改善	収集運搬・中間処理事業者評価のリサイクル項目改善	A	マニフェストの電子化の推進 (生産・配送-拡大、施工-試行)
		ゼロエミッションの継続と配送部門のリサイクル率向上	ゼロエミッションの継続と配送部門のリサイクル率向上	A	ゼロエミッションの継続と対象範囲の拡大
	1-3 環境影響度の低減	社内完成高あたり 前年度比1%のPRTR排出・移動量原単位低減	社内完成高あたり 前年度比5.2%のPRTR排出・移動量原単位低減	A	社内完成高あたり 前年度比1%のPRTR低減
		製品開発率の向上(GW・GW+開発製品管理)	製品開発率の向上(GW・GW+開発製品管理)	A	製品開発率の向上(GW・GW+開発製品管理)
		主要製品の技術情報整備 グローバル規格対応	主要製品の技術情報整備 グローバル規格対応	A	技術情報整備 グローバル規格対応製品の拡充
	1-4 製品開発における環境配慮型企画と設計推進	アセスメント管理規定の適応状況検証	アセスメント管理規定の適応状況検証	A	アセスメント管理規定の運用改善
		2.社会に拡げる環境活動	ACORN活動の拡大・活性化	ACORN活動の拡大・活性化	A
2-1 社会貢献活動の推進 ACORN活動と学校教育へ注力			小中学校出張授業・大学インターンシップ教育の運用と改善	小学校出張授業・高校・大学講座・大学インターンシップ受入れ実施(6校443名)	A
H16美 3.顧客へ製品・空間の提案	3-1 環境配慮製品の提供と空間プランニング推進	環境配慮製品の販売比率とオフィス・店舗の環境提案率の向上	環境配慮製品の販売比率とオフィス・店舗の環境提案率の向上	A	環境配慮製品の販売比率とオフィス・店舗の環境提案率の向上
		販売製品の環境負荷把握 SCOPE3の精度向上	販売製品の環境負荷把握 SCOPE3の精度向上	A	販売製品の環境負荷把握と低減への取り組み
		JOIFA 事業者認定制度 更新対応 木材合法調査実施	JOIFA 事業者認定制度 更新対応 木材合法調査実施	A	合法木材使用の取り組みと確認
	3-2 製品情報開示方法の改善	製品情報開示の改善(改善モデル作成)	製品情報開示の改善(改善モデル作成)	A	製品情報開示の改善(全社見直し)

\*評価基準：  
 定量目標  
 A：達成率100%以上  
 B：達成率90%以上100%未満  
 C：達成率90%未満  
 定性目標の達成度は、別途定めた評価基準により判断しています。

## オカムラ エコ物語

～エコの種を育てて、お客様にエコの実を～

オカムラグループ環境方針は、オカムラグループが一丸となって環境活動を実践して「エコの種」を育て、環境活動を通じて生み出された製品やサービス、すなわち「エコの実」をお客様に提供することで、持続可能な社会づくりに貢献する、という事業の展開のあり方を定めています。



### オカムラの実践「エコの種」

「エコの種」とは、以下のような、お客様の目に見えない部分での努力のことです。

- ・素材の使用
- ・生産方法
- ・輸送や梱包

### オカムラの提案「エコの実」

「エコの実」とは、お客様にとって次のようなメリットが多く詰まった製品・サービスのことです。

- ・使用するとき多くのエネルギーを使わない製品・サービス
- ・ムダなスペースの少ない空間や高機能で居心地のよい空間づくり
- ・有害な化学物質を排除した製品
- ・高い転用性と耐久性で長期にわたり使える製品